

北京外国語大学・神戸大学共同主催
「第1回北京外国語大学・神戸大学国際共同研究拠点シンポジウム」

開催概要

開催日:2016年6月18日(土)、19日(日)

会場:北京外国語大学北京日本学研究センタービル内

09:30～10:00 開会式

司会:徐一平(北京日本学研究センター主任)

- 1、開会宣言、来賓紹介、シンポジウムの経緯説明
- 2、北京外国語大学闫国華副学長挨拶(暫定)
- 3、神戸大学井上典之理事・副学長、国際連携推進機構長挨拶
- 4、記念撮影

分科会1

「発展モデル転換の日中比較」

6月18日(土) 405教室

司会:葛東昇

10:10～11:00 基調報告 黄磷「少子高齢化がもたらす課題とチャンス—超高齢社会の日本から見える未来—」

11:00～11:30 宋金文「ソーシャル・ガバナンスの視点から見る日本の福祉制度改革と地域福祉の課題」

11:30～12:00 討論

司会:葛東昇

14:00～14:30 周維宏「多元福祉主義の新原則:介護ダイヤモンドの理論と課題」

14:30～15:00 丁紅衛「日中経済貿易協力の転換とアップグレード——機械産業競争力とその影響要因に関する分析」

15:15～16:15 討論

6月19日(日) 405教室

司会:黄磷

09:30～10:10 王勇麗(北京日本学研究センター大学院博士課程)「日本の高齢者の再社会化の研究」

10:10～10:50 張昭君(北京日本学研究センター大学院博士課程)「京都老舗企業発展の実証研究」

10:50～11:30 討論

分科会2
「国際関係の中の日本学」

6月18日(土) 403 教室

司会:緒形康

10:10～10:55 藩蓄『日本書紀』における天武天皇像に関する一考察——その名前・婚姻関係記述を手がかりに」

10:55～11:40 福長進「平安時代のジェンダー論的規範と源氏物語の達成」

司会:嘉指信雄

13:30～14:15 嘉指信雄「核時代と京都学派—田辺元から森瀧市郎へ—」

14:15～15:00 梶尾文武「石原慎太郎と大江健三郎における「第三世界」の表象と仮構」

15:00～15:45 石山裕慈「現代日本漢字音の一特徴—中国人名の表記を題材として—」

16:45～17:30 邱春泉(北京日本学研究中心大学院博士課程)「日野名子における禅思想の受容」

6月19日(日) 403 教室

司会:張龍妹

09:30～09:50 張静宇「『太平記』における革命思想」

09:50～10:10 竹永知弘「虚構の故郷—後藤明生における〈朝鮮・永興〉の記憶」

10:10～10:30 鄭寅瓏「『源氏物語』の漢籍受容—周公旦の事跡をめぐって—」

10:40～11:00 井上高輔「テンス表現の日中対照」

11:00～11:30 討論

全体会議

会場:北京日本学研究中心ビル三階多目的ホール

司会:徐一平

11:30～12:00 総括